

令和4年2月28日

保護者の皆様

千代田区立番町幼稚園
園長 中村 千絵

令和3年度 千代田区立番町幼稚園 保護者アンケート結果報告

日頃より本園の教育活動にご理解ご協力いただきありがとうございます。

さて、先般実施させていただきました幼稚園教育に関するアンケートにつきまして、ご協力をいただき、ありがとうございました。今回のアンケートから見えてきた課題をしっかりと受け止め、また、評価いただいている部分に関しても更なる充実を目指し、今後の教育活動に活かしてまいります。引き続きご支援、ご協力のほどお願いいたします。

【アンケート結果の概要】

○保護者アンケートについて、100%のご回答をいただきました。

- ・ 幼稚園の教育に対して関心をもっており、温かいご支援、ご協力をいただき、本当にありがとうございます。保護者の方全員からご回答をいただいたことに厚く感謝を申し上げます。

○全項目において、90%以上の方からよくあてはまる、または、だいたいあてはまるの評価をいただきました。

- ・ 幼稚園の教育について肯定的な回答をいただき、ありがとうございました。十分でないと感じているご意見を真摯に受け止め、改善に向けて努力してまいります。また、分からないというご回答については、園からの情報発信を工夫し、園の教育の内容が伝わるようにしてまいります。

○全項目の中で特に高い評価をいただいた項目は、特色ある教育活動の中での「心も元気、体も元気」と「自然大好き」です。

- ・ 「パラリンピック選手との交流が印象的だったようだ」「運動が苦手なわが子もスポーツタイムがあることで、毎日体を動かすことができよかった」など、スポーツタイムやオリパラ教育への高い評価をいただきました。
- ・ 「草花を使った色水作り、染め物、泡遊び、食物を育てて収穫して調理するなどの自然体験は大きくなってからも原点として何かの役に立つと思う」など、自然を活用した具体的な遊びや活動について、コメントで触れていただきました。園の教育に対し、高い関心をもっていただいたことに感謝申し上げます。

保護者アンケート結果

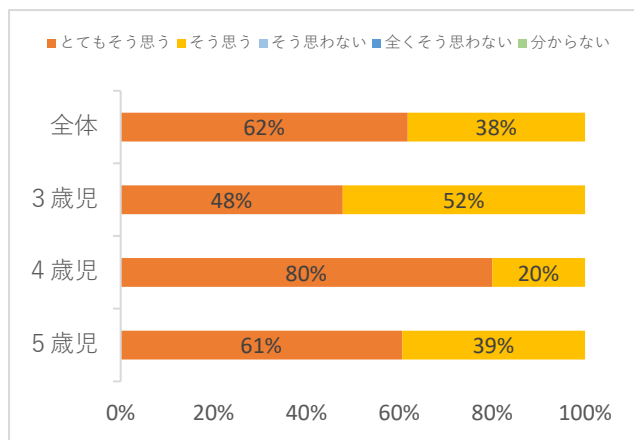
A…とてもそうおもう B…そう思う C…そう思わない D…全くそう思わない ?…分からない

I 指導の重点について

保護者アンケート質問事項 回答結果のグラフ	保護者からいただいた主なコメント(抜粋)と 園からの次年度に向けた見解																								
1 特色ある教育活動「心も元気 体も元気」を通して子どもたちの心身の健康が育まれている。 ■とてもそう思う ■そう思う ■そう思わない ■全くそう思わない ■分からない <table><tr><td>全体</td><td>78%</td><td>21%</td><td>1%</td><td></td><td></td></tr><tr><td>3 歳児</td><td>61%</td><td>39%</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>4 歳児</td><td>85%</td><td>15%</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>5 歳児</td><td>85%</td><td>12%</td><td>3%</td><td></td><td></td></tr></table>	全体	78%	21%	1%			3 歳児	61%	39%				4 歳児	85%	15%				5 歳児	85%	12%	3%			「パラリンピック選手との交流を覚えていて、8月のパラリンピックに関心をもって見ていました」「幼稚園であったことを家でいきいきと話してくれる」「外遊びの時間が多く、自由に体を動かせる時間や環境が設けられていると思う」「朝のスポーツタイムから始まり、外遊びとのバランスも良いと感じる」など温かいご意見を多数いただきました。今後も、限られた場所や時間の中でも、様々な体の動きを経験したり、体を動かすことを楽しんだりできるような工夫をしてまいります。
全体	78%	21%	1%																						
3 歳児	61%	39%																							
4 歳児	85%	15%																							
5 歳児	85%	12%	3%																						
2 特色ある教育活動「日本を知ろう世界を知ろう」を通して、子どもたちが日本の文化に触れるとともに、様々な文化を知り、興味関心を広げている。 ■とてもそう思う ■そう思う ■そう思わない ■全くそう思わない ■分からない <table><tr><td>全体</td><td>63%</td><td>37%</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>3 歳児</td><td>30%</td><td>70%</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>4 歳児</td><td>75%</td><td>25%</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>5 歳児</td><td>79%</td><td>21%</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	全体	63%	37%				3 歳児	30%	70%				4 歳児	75%	25%				5 歳児	79%	21%				「日本の伝統文化だけではなく、海外の文化も体験でき、番町ならではの貴重な経験だと思う」「国旗を発見し楽しんでいた」など様々なご意見をいただきました。特にフラメンコの活動は、子どもたちの印象に残り、家庭でも話してくれたという意見を多くいただきました。また、「外部講師の来る行事や伝統文化の意味など、3歳児では難しいことも多いと思うが、どこまで学ぶことができているのか気になる」というご意見もありました。それぞれの年齢・発達にあった教材の工夫や指導を行っておりますが、指導したことを保護者の方にもご理解いただけるような情報発信の工夫をしてまいります。
全体	63%	37%																							
3 歳児	30%	70%																							
4 歳児	75%	25%																							
5 歳児	79%	21%																							
3 特色ある教育活動「自然大好き」を通して、子どもたちは自然に親しみをもち、知的好奇心を膨らませ、命の大切さに気付くことができる。 ■とてもそう思う ■そう思う ■そう思わない ■全くそう思わない ■分からない <table><tr><td>全体</td><td>79%</td><td>21%</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>3 歳児</td><td>61%</td><td>39%</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>4 歳児</td><td>90%</td><td>10%</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>5 歳児</td><td>85%</td><td>15%</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	全体	79%	21%				3 歳児	61%	39%				4 歳児	90%	10%				5 歳児	85%	15%				オフィスビルに囲まれた地域でも、たくさんの種類の栽培物があること、生き物に触れること、育てたものを食べることを通して食への関心につながったこと、野菜が食べられるようになったなど、大変高い評価とご意見をたくさんいただきました。 園庭の樹木その他、季節の野菜や花、遊びに使える草花などを計画的に育てています。今後も、充実した自然環境を継続していけるよう努めてまいります。
全体	79%	21%																							
3 歳児	61%	39%																							
4 歳児	90%	10%																							
5 歳児	85%	15%																							

4 保護者と共に子どもを育てる『共育』を進める

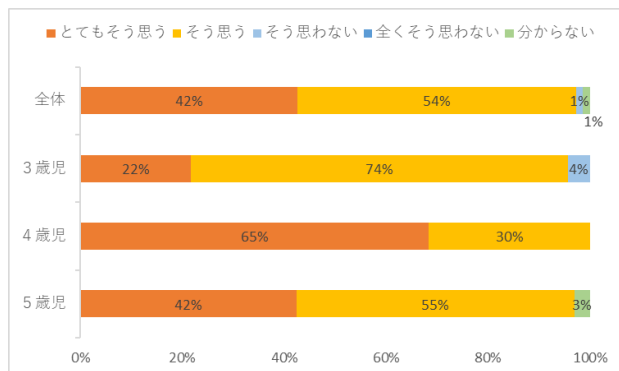
園は、分かりやすく子どもたちの様子をお伝えし、情報を共有することで、保護者の皆様と一緒に子どもたちを育もうとしている。



「心配なことも相談しやすい雰囲気がある」「すぐーるの使用は非常に分かりやすくありがたい」とのご意見をいただきました。一方で、「コロナの影響で、先生と話す機会も減り、子どもの様子が分かりづらいと思う時もある。普段誰と仲がよく、どんな遊びをしているのか、具体的に知りたい」「もう少し保護者が幼稚園に関わり、情報共有できればよかった」とのご意見もありました。幼稚園での様子、教育内容を分かりやすくお伝えすることができるよう、来年度、学級懇談会の回数を増やすとともに、個人面談や降園時に、内容を明確にして分かりやすくお伝えする工夫をまいります。

5 地域と共に子どもを育てる『共育』を進める

園は分かりやすく子どもたちの様子をお伝えし、情報を共有することで、保護者の皆様と一緒に子どもたちを育もうとしている。



「コロナ禍であっても、地域で活躍されているバイオリニストの演奏が聴け、園ならではの体験をさせてもらっている」「地域の商店に豚汁パーティの買い出しに行き、親しみがもてたと思う」など、教育活動にご理解いただいたご意見が多くありました。また、「コロナウイルスの影響で、地域行事がない」ことのご意見もありました。

II 教育活動全般について

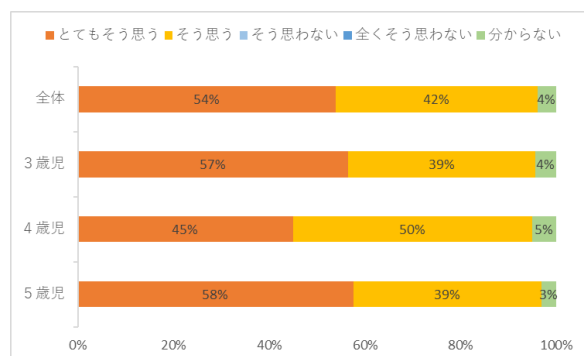
保護者アンケート質問事項 回答結果のグラフ	保護者からいただいた主なコメント(抜粋)と 園からの次年度に向けた見解																														
6 教育目標「考える子」 3歳お子さんは、園生活を楽しむ中で、好きな遊びを見付けて、自分で考え取り組んでいる。 4歳遊びの中で工夫したり、試したりすることを楽しんでいる。 5歳行事や遊びの中で、自分の考えをもち、目的に向かって力を発揮しようとしている。 <table><thead><tr><th>年齢</th><th>とてもそう思う</th><th>そう思う</th><th>そう思わない</th><th>全くそう思わない</th><th>分からない</th></tr></thead><tbody><tr><td>全体</td><td>74%</td><td>22%</td><td>1%</td><td>3%</td><td>0%</td></tr><tr><td>3 歳児</td><td>70%</td><td>26%</td><td>4%</td><td>0%</td><td>0%</td></tr><tr><td>4 歳児</td><td>75%</td><td>20%</td><td>5%</td><td>0%</td><td>0%</td></tr><tr><td>5 歳児</td><td>76%</td><td>21%</td><td>3%</td><td>0%</td><td>0%</td></tr></tbody></table>	年齢	とてもそう思う	そう思う	そう思わない	全くそう思わない	分からない	全体	74%	22%	1%	3%	0%	3 歳児	70%	26%	4%	0%	0%	4 歳児	75%	20%	5%	0%	0%	5 歳児	76%	21%	3%	0%	0%	「幼稚園で夢中で取り組めることを見付けられてよかった（3 歳児）」「幼稚園で作ったものを見て成長を感じたり、遊びから学んでくることの多さに驚かされたりする（4 歳児）」「親子スポーツデー、子ども劇場などで、子どもたちが明確に目的をもち、どうするといいかよく意見を出し合っていると（5 歳児）」「お友達と協力して目的を達成することに喜びを感じていると思います（5 歳児）」など、非常に高い評価、たくさんの温かいご意見がありました。幼児期に「考える力」を育むための指導・環境の工夫を今後も継続してまいります。
年齢	とてもそう思う	そう思う	そう思わない	全くそう思わない	分からない																										
全体	74%	22%	1%	3%	0%																										
3 歳児	70%	26%	4%	0%	0%																										
4 歳児	75%	20%	5%	0%	0%																										
5 歳児	76%	21%	3%	0%	0%																										

7 教育目標「思いやる子」

3歳 先生や友達と遊ぶことを楽しむ中で、自分が大切にされていることを感じている。

4歳 友達との考えや気持ちの違いに気付きながらも、遊びを楽しみ、自分の思いを相手に伝えている。

5歳 自分の思いを伝えるとともに、相手の理解を理解し、相手を大切にしようとする気持ちをもって、友達との遊びを楽しんでいる。



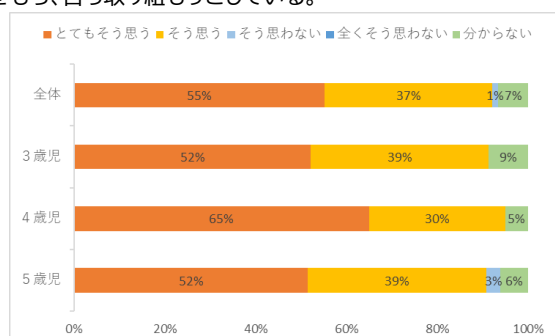
「先生やお友達が大好きなので、そう感じている証拠だと思います（3歳児）」「ごめんね、という言葉が自然にいうことができるようになりました（4歳児）」「勝負に負けた友達にさっと駆け寄り慰めの言葉をかけるなど、困っていたり、泣いている友達にすぐに気が付いてみんなでフォローしている様子を何度か見て嬉しくなりました（5歳児）」等、園生活の中での教師の対応、友達との関わりへの成長の姿など、たくさんのご意見、温かいご感想をいただきました。一方で、教育目標に対する内容を、個人面談の際に詳しく教えてほしいというご意見もありました。より具体的に、分かりやすくお子さんのことをお伝えできるよう、教育目標など園で大切にしている視点を意識して個人面談などに臨めるよう努めてまいります。

8 教育目標「やりぬく子」

3歳 遊びや生活の中で、「自分のことは自分でする」ことが分かり、自ら遊ぼうとしている。

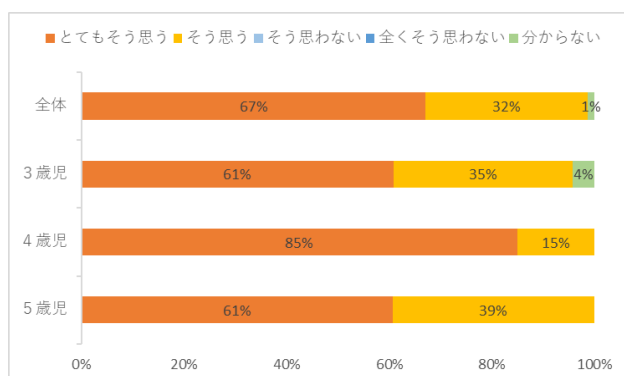
4歳 自分でやりたい遊びを見つけ、遊びを実現するために、あきらめずに取り組もうとしている。

5歳 少し難しく感じられることに対しても、挑戦しようとする気持ちを持ち、自ら取り組もうとしている。



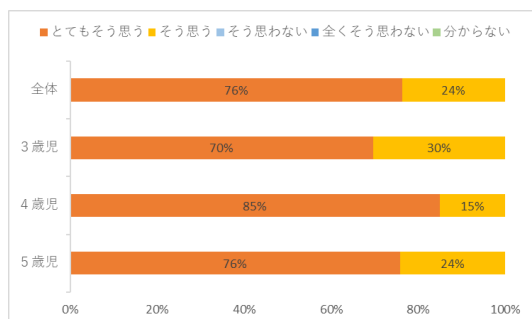
「身の回りのことを、園での様子を見てすぐに手を出さず見守るよう心がけるようになった（3歳児）」「園で一つのことにじっくりと取り組む環境を与えてもらっていると思う（4歳児）」「苦手だと親が思い込んでいた事柄にも挑戦、達成するなど、先生や友達の影響や応援に感謝している（5歳児）」など、どの学年でもお子さんの成長に関するコメントがありました。一方で、「やってみよう！諦めない！の成長があまり見られないのでよくわからない」というご意見もありました。指導の方法を振り返り、次年度に活かしてまいります。

9 園は、一人一人の子どもの思いや行動を受け止めようと努め、子どもたちが安心して自己を発揮できるよう、温かく指導・援助している。



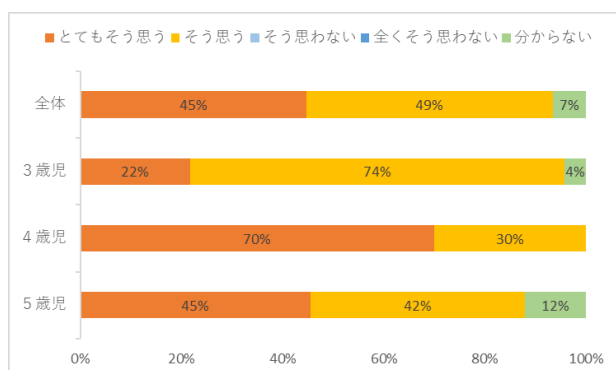
「子どもの気持ちを第一に考えて指導しており、個人に合わせて目標や達成感を与えてくださっている」「一人一人の様子をきちんと見て対応してくださっていることが先生とのやりとりで伝わってくる。その日の様子を丁寧に教えて下さり本当にありがたい」といったご意見を多くいただきました。また「日々の中で子どもがどれだけ思いを先生に伝えて、受け止めてもらっているのか、分かりづらい部分もある」というご意見もいただきました。園内の教職員全員で子どもたちを見ていき、保護者の方との細やかなやりとりを通して、子どもたちの様子を丁寧に伝えていこうといたします。

10 園は、子どもたちが主体的に遊びに取り組み、自然の不思議さや出合える環境、製作等の表現が楽しめる環境、イメージをもってごっこ遊びが楽しめる環境を用意している。



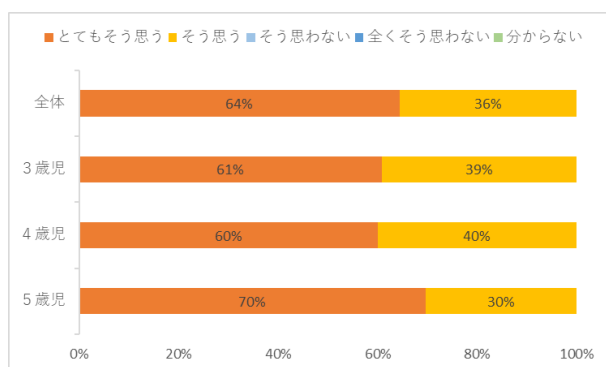
「ビオトープやホワホワ、階段の踊り場など、目につくところに環境が設定されている。また、庭に大きなカエルがいたり、都会の中で自然を感じることができる」「ごっこ遊びが大好きで、それに使うものを先生と作って大事にしてまた家庭でも作るなど、学んでいると思う」といったご意見を多くいただきました。今後も教育的価値のある園内環境の工夫を行ってまいります。

11 園は、互いの違いに気付いたり、諸外国の文化や多様な価値観に触れられたりするような環境設定や援助をし、子どもが受け入れ合い、認め合う態度や人権感覚が身に付くように指導している。



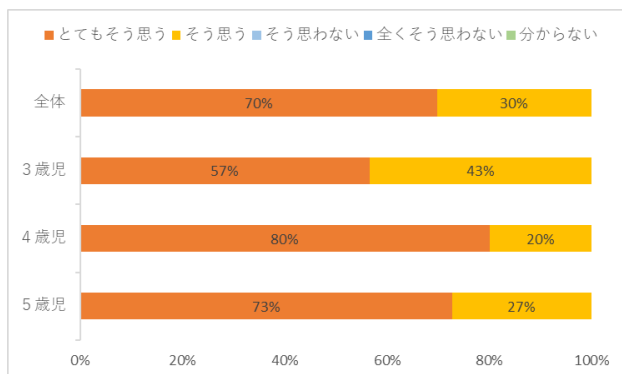
「パラリンピックの選手の方のお話を聞いたり、車椅子に乗る体験をさせていただいたり、手話を習ったり、自然と多様性に触れる機会をつくっていただいているように思う」といったご意見を多くいただきました。また「中華学校との交流がなくなってしまう残念」というご意見もありました。今年度は新型コロナウイルス感染症の流行により、実施することが難しい状況にありましたが、来年度また実施ができるように連絡、準備を進めているところです。また「男女別や仲よしグループに留まらず、できるだけ多様なメンバーで遊べるようにしてほしい」といったご意見もいただきました。子どもたちが様々な友達のよさに触れ、一緒に過ごす心地良さを感じられるよう、園内で意図的にペアやグループを組んだり、活動を工夫したりしてまいります。

12 園は、併設する施設(校庭や講堂等)を有効的に活用したり、小学生との交流を計画的に実施し、小学校への円滑な接続のための連携を図ったりしている。



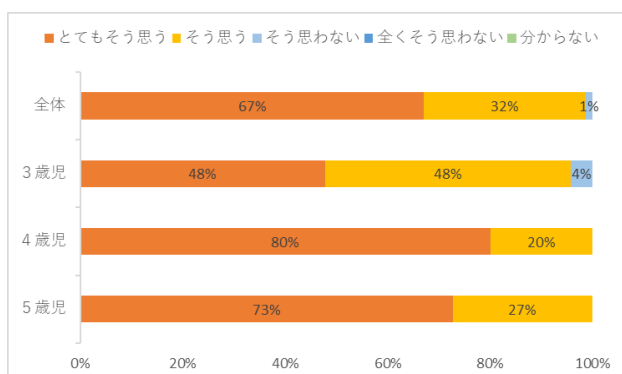
「小学校の授業の様子が見えることで憧れや期待となっている」「小学校が使っていない時間に校庭や講堂を使わせていただけるのがありがたい」「普段年上の子と関わる機会がないので、小学生と関わるのが良い経験になっている」というご意見をいただきました。今後も小学校と併設している環境を生かしながら、教員同士、園児児童同士の交流を計画的にしていまいります。また5歳児では、「授業を受けるイメージがまだないようなので、授業風景の見学ができるといい」というご意見をいただきました。コロナ禍で交流が難しい中ではありますが、オンラインで一緒に授業を受ける、授業の様子を配信するなど、小学校生活への見通しや期待感をもてるように方法を工夫してまいります。

13 園は、毎月の避難訓練や、麴町警察等と連携した安全指導を実施し、安全のために必要な習慣や行動を身に付け、自分の身を自分で守る力を育てる教育をしている。



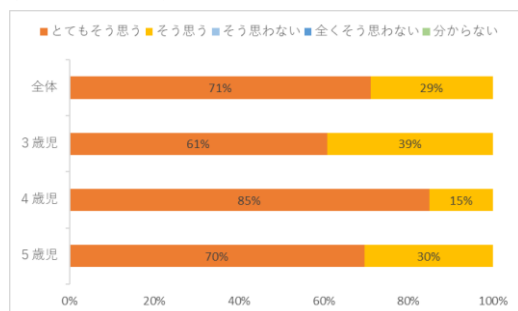
「定期的な訓練があることで、意識が高まっている」「地震が起きた時に園で学んだことを実践している」「麴町警察の方からの指導がよかった」「消防車・救急車の写真会を通して考える機会となった」などのご意見をいただきました。今後も様々な時間や状況を想定した訓練を行ったり、麴町警察・消防署と連携を図ったりしながら、子どもたちへの安全に対する指導を行うとともに、園内の体制を整えていきます。「子どもたちの安全確保の方法を共有してほしい」というご意見もいただきました。避難訓練の様子や職員の安全研修の様子なども降園時の連絡や、写真掲示を通してお伝えさせていただきます。また「プライベートゾーンや自分と異性の体についての指導も行してほしい」というご意見もいただきました。現在は5歳児対象に指導しておりますが、3・4歳児でも発達段階に合わせて指導してまいります。

14 園は、幼稚園だよりや学年だより・保護者会・掲示板を活用した活動の様子の掲示等、教育方針や子どもたちの様子を分かりやすく伝えている。



「園だよりを見るとそれぞれの学年の子どもの様子が分かる」「園だよりで幼稚園の方針や考え方が分かりやすく伝わる」というご意見をいただきました。また「学年だよりに写真や日々の会話が載っていて成長を感じることができる」「参観の機会が減った中で、掲示の写真、降園時に先生方から様子を伺えるのが貴重でありがたい」というご意見もいただきました。今後も、様々な方法で日々の様子をお伝えしてまいります。「園だよりなどはメール等の配信になるとよい」というご意見もいただきました。1月号から行事予定だけではなく、園だより全てをすぐーるに掲載いたします。ぜひご活用ください。

15 園は、「にこにこ図書」や「愛児会報そらにむかっての発刊」等の活動に協力し、子どもにとっても保護者にとっても、園生活が充実したものとなるよう、愛児会と連携を図っている。



「役員活動を通してとてもそう感じる」「愛児会活動が円滑に進むように配慮をいただいている」「愛児会役員になってようやく関わっていると感じた」というご意見がありました。今後も、保護者の方々と協力して、子ども一人一人のために愛児会活動を進めてまいります。

＜今年度の課題と次年度の方策について（自己評価）＞

保護者による教育アンケートおよび職員自己評価を基に、番町幼稚園の伝統と文化を引き継ぎ、

「一人一人の子どもが輝く幼稚園」をつくるために、以下のように、改善してまいります。

＜幼児の健康と安全を守る＞

○ 感染症対策の徹底、事故防止など安全な園生活が送れるようにします。

- ・本年度も感染対策のため、ご協力をいただき、ありがとうございました。来年度も引き続き、1日2回（保育中および保育後）の幼児が触る共有の場所の消毒、食事時のパーテーション活用等感染防止の配慮、手洗いの徹底を図ってまいります。今年度までは、トイレに入る際に専用スリッパに履き替えるようにしていましたが、専門家から必要がないとご判断がありましたので、来年度より、トイレから出る際に、上靴の裏を足ふきマットで消毒する方式に替わりますので、ご承知おきください。
- ・子どもの遊びの場が保育室、前庭、校庭など分かれる際には、必ず、遊びの場に一人以上の教師がいられるようにします。安全面に十分に配慮しながら、発達段階やその日の遊びの内容も踏まえながら、子どもたちが遊びの場を自分で選ぶことを大切にしていきます。

＜教育の質の向上＞

○ 運動遊びの充実として、新たにコーディネーション教育に力を入れます。

＜理由＞ ・子どもたちがいろいろな運動遊びの楽しさに触れ、体を動かすことが好きになるよう、これまで、運動遊びの講師をゲストティーチャーとして呼び寄せてきました。このゲストティーチャーに教えていただいた遊びが「園の遊び」として、子どもの中に定着してきたため、より、子どもの健やかな体づくりのための方法を始めます。

＜改善点＞ ・今までも「コーディネーショントレーニング」については、年3回取り組む期間を決め、実施してまいりましたが、来年度からは、専門家をお呼びし、教師も手法をしっかり学び、より効果的な活用ができるようにしてまいります。

コーディネーショントレーニングとは
脳科学や運動生理学の見地から開発され、脳・神経と筋をはじめとする運動する機能を開発・改善することを目的としたトレーニング。（東京都教育委員会ホームページ 「子供の体力向上の推進」 より）

○ オリパラ教育を引き続き、「学校2020レガシー」として充実させていきます。

＜理由＞ ・平成29年度より5年間、オリンピック・パラリンピック教育に取り組んでまいりました。東京大会が終わり、今後は、今までの取り組みを「学校レガシー2020」とし、重要な教育財産として、次につなげていきます。

＜改善点＞ ・本園では、共生社会の実現に向けた取り組みとして、今年度保護者の皆さまから高い評価をいただいた「パラリンピックを知ろう」を「パラリンピアンとなかよし！」とタイトルを変え、車いすマラソンのパラリンピアン 花岡伸和氏をお呼びし、子ども

たちが自分たちで実際に車いすにも乗る経験とともに来年度も実施いたします。「花ちゃん先生」の魅力的な語り口から子どもたちが多様性に触れ、パラスポーツへの興味も広げていけるようにします。来年度は、保護者の方もご参加できるよう、考えてまいります。

＜家庭との連携＞

○ 預かり保育について

＜理由＞ ・急用など、困った時に預けられる場所として、また、幼稚園教育を受けさせたいというお考えの働く保護者の方の需要にも応えられるよう、預かり保育の日数を増やしています。

＜改善点＞○3歳児の預かり保育を5月13日(金)から始めます。

○夏季休業中に10日間実施します。

- ・引き続き、園の状況により、預かり保育を実施しない日があります。緊急時など、ご相談いただければ、対応することが可能な場合もあります。ご遠慮なく、お申し出ください。
- ・預かり保育は、「子育ての支援」を目的とし、教育課程外ではありますが、園の教育の一環として、ねらいをもって、実施いたします。安全に、安心に、心豊かに過ごせるよう工夫してまいります。
- ・安全な保育のために、定員を25名としています。毎日、申込者数を掲示しておりますので、
定員内のご利用にご協力ください。

○ 「子どもたちの育ち」の共有について

＜理由＞ ・「わが子の園での様子が分かりづらいと思う時があった」「教育目標に対して、わが子がどのように育っているのか、もう少し説明してほしかった」などのご意見が保護者からありました。一人一人の育ちをしっかりとご家庭と共有できるよう工夫してまいります。

＜改善点＞○学級懇談会を2学期末にも行い、子どもたちの育ちを具体的にお伝えします。また、個人面談時には、視点を明確にし、「ここが大きく育っている」「ここは今から育てていきたいと考えている」ことが具体的に伝えられるよう工夫してまいります。

＜幼稚園運営連絡会による協議結果について（学校関係者評価）＞

本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、学校評価に関わる第2回目の幼稚園運営連を書面で実施し、運営委員の方より書面でご回答をいただきました。本年度の保護者アンケートの結果とこれを踏まえた課題と次年度の方策について、お伝えをし、多くの委員の皆様にご回答をいただきました。ありがとうございます。いただいたご意見について、大変失礼ながら、抜粋させていただき、ご報告いたします。この結果を令和4年度の教育に生かしてまいります。

＜保護者アンケートの結果について＞

- 100%の回答が得られたことは、園と保護者との信頼の証左と思う。
- 肯定的な評価がほとんどであり、関係者としてありがたく思う。
- 子どもの成長や教育に熱心な保護者が多く、素晴らしい。反面、子どもの成長には個人差があるため、ご家庭において、それぞれの子どもの小さな成長を大きな喜びとして受け止めてほしい。
- 総じて、3歳児の保護者からは「とてもそう思う」が少なくなるのは、年齢的に、まだ特色ある指導のよさが感じられないでいなのではないかと思う。
- コロナ禍で、地域とともに子どもを育てることが実施できず残念だった。本来は、地域での経験が大人になってもよい思い出になると思うが、その分、園での生活がしっかり充実していたようで安心した。

＜本年度の園の教育について＞

- 本年度もお話を伺う機会が少なく、意見形成にまで至っていない。
- 「開園を祝う会」の開催など、コロナ禍でもできる限りの教育活動を勧められ、大変良かった。
- 「開園を祝う会」において、5歳児の作った記念歌「みんな大好き番町幼稚園」はとてもいい歌である。是非、機会のある度に歌い、受け継いでいってほしい。
- 「開園を祝う会」は、園の先生たちの力により大変すばらしい取り組みとなった。特に、5歳児の子どもたちは自分たちの作った歌詞でお祝いの歌を歌うことができ、特別な経験をすることができた。
- 貴園の様々な取り組みには敬服している。
- 文化に接する機会をもつことは大切である。将来、子どもたちが個々の文化を掘り下げたり、それぞれの文化の違いに興味をもったりするようになってほしいと思う。
- いろいろな配慮やアイディアの捻出、実行さらに改善の努力が伺える。
- しっかりした教育目標の下で活動されていることに感動する。在園している子どもたちを通して若い家庭も成長できるよい機会を与えられている。

＜来年度以降の園の教育について＞

- 5歳児からのワクチン接種の開始に伴い、新たな難題が生じないよう祈念する。
- 小学校との交流について、今後も充実してほしい。
- 従来通りの教育方針を継続してほしい。
- コロナの感染状況がどのように推移するかは未知数であるが、昨年度、今年度の経験を踏まえ、対応していただきたい。また、平時に向けての移行についても考慮されることを望む。
- 希望する家庭が、この素晴らしい教育を受けられるように、預かり保育を充実していく方針はありがたい。